

子ども達が、学校の毎日様子を 学校のホームページや携帯電話を活用して保護者に情報発信！

～保護者の学校への関心・理解のUPと子どもたちの表現力を高める～

学校が積極的に情報公開することが求められている今日、2学期の懇談会で保護者から、

- ・子どもたちはどんなことをしているのか？
- ・学習はわかっているのか？など、

我が子の様子を知りたいと情報提供を求められた。今現在、学校ホームページで発信はしているが、アクセス数が少なく、教師の関心も低い。

今現在、全校でインターネットの接続環境が整っているのは2人に1人の割合である。

そこで、携帯電話で学級日誌を公開したら、ほぼ100パーセントが見ることができるようになった。そこで、子ども達が保護者に学級の様子をわかりやすく説明する学習を行った。

学級日誌で表現力を高めよう ※効果

① 1日を1グループで日誌を作ろう。

学級を5つのグループに分ける。本学級1グループ4人
週五日間を1日ずつ担当し日誌を付けていく。
グループの中で1時間ずつ授業の振り返り説明を書いていく

最後にだれがその記事を書いたかを名前を記入する。

※我が子の日誌はどれか保護者の関心がアップした。

※子どもたちの成長を振り返る材料になった。

② 学級日誌コンテストを開こう

毎週、月曜日に1週間の様子をみんなの前で発表。
今日のピカイチ・今日の出来事、ニュースを発表する。
※文章の表現の仕方や文字の間違いを考えることで推敲力をつく。
※友達のよい表現を見ることで書き方や学び方を学ぶ
今週のピカイチチームは「木曜日です」とみんなで決めると
選べたチームは大喜び！子どもたちの意欲はアップ！！

③ 教室の掲示しよう

子どもたちの日誌をプリントアウトし教室に掲示する。
子どもたちの毎日の取り組みを賞賛する。
プリントアウトしたものが発表練習の原稿として利用

④ 日記の書き方を指導 パソコンの前で書くときに悩む子が多い

web学級日誌をベースにして、日誌ワークシートを作成。
自分の言いたい事を、文字数を限定して説明する。
要点をまとめて文章に書く。

⑤ 保護者の感想を再利用

保護者からの感想をもらったら、感想への子どもたちの喜びの声を付けて学級通信で配る。

保護者の学校への関心・理解のUPと子どもたちの表現力と意欲UP

自分たちのことを知りたいと思う人に向けて（相手意識をもち）学級日誌を発信していく。

保護者からの激励や賞賛と子どもたち自分たちで日誌を振り返ることで子どもたちの表現力や推敲力を高まってきた。
学校に関して保護者の関心や理解と子どもたちの表現力を高める

